



平成30年2月26日
海上保安庁

明治の歩みと海図の誕生

～「明治150年」記念展示を開催～

海上保安庁は、平成30年3月2日から5月30日まで、海洋情報資料館（東京都江東区）において、「明治150年」記念展示「明治の歩みと海図の誕生」を開催します。

平成30(2018)年は、明治元(1868)年から起算して満150年に当たります。海上保安庁では、「明治150年」施策を推進する政府の取り組みの一つとして、記念展示「明治の歩みと海図の誕生」を開催します。

明治政府が近代化と海運立国に向けて進めた海洋調査と海図作製の歴史を、明治時代に刊行された海図を中心に紹介します。

1 開催期間

平成30年3月2日（金）から 5月30日（水）まで

2 開催時間

開館日：日、月、水、金曜日

開館時間：午前10時から午後5時まで

3 開催場所

海洋情報資料館（国土交通省青海総合庁舎 1階）

住所：東京都江東区青海2丁目5番18号

電話：03-5500-7155

ゆりかもめテレコムセンター駅下車 徒歩5分

4 その他

入館無料



「明治150年」記念展示

明治の歩みと 海図の誕生

明治政府が近代国家へ向けて進めた
海洋調査と海図作製の歴史を紹介

明治政府は近代化と海運立国に向けて、沿岸の測量や海図の刊行を緊急の事業としました
明治5年に海図を創刊し、天文観測や気象観測を始め、全国沿岸測量にも着手しました
明治の海図の作製を中心とした歴史を紹介します

入館
無料

主催：海上保安庁
期間：平成30年3月2日(金)～5月30日(水)
(開館日：月・水・金・日曜日)
時間：午前10時～午後5時
場所：海上保安庁 海洋情報資料館
東京都江東区青海 2-5-18
ゆりかもめテレコムセンター徒歩5分
電話：03-5500-7155

